

学習塾講師検定集団指導 2 級資格取得者からの声

学習塾講師検定資格を取得して、職場に活かしている方から、検定に取り組んで良かったことや受検結果（フィードバックシート）を見て感じたこと、学習塾講師検定受検を目指す皆様にひとことなど、さまざまな「合格者の声」を掲載しています。

能力開発や自己啓発、そして検定資格取得の取り組みにも、ぜひ参考になさってください。

学習塾講師検定に取り組んで良かった点

- ◎ 自分のスタイルを見直すきっかけになった。
- ◎ 1つの資格（基準）として認められた。
- ◎ 授業運営のポイントがある程度見えてきたため自信がついた。
- ◎ 合格したことで自信が持てた。
- ◎ 自身の授業を客観的に評価してもらうことで癖やあいまいな点などが自覚できた。
- ◎ ほめられてやる気が出た。
- ◎ 授業構成、説明のポイント、板書の作り方など、初心にもどり生徒にとっての授業とは何かを考え直す機会となった。
- ◎ 授業における基礎を振り返ることができた。
- ◎ ふだん客観視できず自己満足になっている自分の授業を他者に見てもらえる点。
- ◎ 緊張感を持つことで、塾講師をスタートした時を思い出した。
- ◎ ビデオを細かくチェックしていただき参考になった。
- ◎ 生徒・保護者から信頼されていること。
- ◎ 自分の授業の進め方を反省できた。
- ◎ 改めて“塾の先生”を職業として見直すよい機会となった。
- ◎ 経験が長くなり自分を客観的にみる事が少なくなっていたので、その点で改善が図れた。

受験結果（フィードバックシート）を見て感じた点

- ◎ 次の級に挑戦してみようと思った。
- ◎ 実際に生徒がいる場合でも同様のことができるか確かめようと思った。
- ◎ 自分で思っていた課題と、フィードバックシートに書かれている内容がほぼ一致し、自分の課題がはっきりした。

- ◎ビデオを見直して、自分がまずかったと思っていた場所を指摘されていた。さらに良かった部分も書かれていたので自信が持てた。
- ◎授業のリズム、スピード感は大事だと思った。
- ◎客観的に見られると、自分の思っていた評価でなく、もっと授業を見る・受ける側の立場で授業を組み立てる必要があると感じた。
- ◎点の低かった項目の詳細を知り、今後に活かしたい。
- ◎ほめられてやる気が出た。
- ◎担当教科が好きなことがイコール自己中心的な授業になることを示唆され、自分の授業のマイナスをズバツと指された気がした。
- ◎次に生かせる内容で、きちんと見ていただいていると思った。
- ◎自分が感じていた改善点と客観的な改善点は結構異なっていた。

学習塾講師検定受検を目指す方にひとこと

- ◎日々の振りかえりが大事です。
- ◎他者に評価される機会を持つことはよいことです。
- ◎ビデオ撮影を通じて自分の授業を見直すよい機会になると思うので、頑張ってください。
- ◎コンピテンシーディクショナリの内容を体に叩き込むことが大切で、最終的には無意識にコンピテンシーディクショナリの内容を完遂できるようにしてください。
- ◎とにかくごう慢にならず、常に謙虚であることを望みます。また、同じ単元の授業も、子どもが変われば全く別物であることを認識し、流れで授業をしないほしい。
- ◎自らの指導力、生徒視点を考えるよい機会になると思います。
- ◎子どもたちはこちらが思う以上に柔軟なので、どんどんスキルを磨いて素晴らしい授業ができるよう頑張ってください。
- ◎自己研鑽のためと広報上のプロフィールのため、受検を促す。
- ◎生徒はそれぞれ持っている資質が違います。各状況に応じた授業があるので、型にはまらず柔軟な授業をしてほしいと思います。
- ◎自己満足の授業で終わらぬように頑張ってください。
- ◎自信をつけるにはとてもいいものです。一定の基準に達している自信が持てます。
- ◎入念な準備を早い時期からした方がよいです。そして模擬授業をいろいろな人に見てもらってください。